

委員会 ニュース

会計補正予算

JR北伊予駅自由通路の 修正設計費予算を可決

問 JR北伊予駅自由通路整備の設計委託料はJR側が積算したのか。

答 委託料の積算は職員が行った。

問 JR北伊予駅自由通路整備は、内容を十分精査し、設計単価に基づいて計上した予算以内で事業を推進する考えは。

JR側も納得する業者を選定してほしいが。

答 特別な状況変化のない限り、予算内で対応する。

自由通路の整備は地域の活性化と安全確保の面からも積極的に取り組んでいきたい。進捗状況等について逐次報告していく。



JR北伊予駅
新しく整備された3番線

問 二名保育所以外の保育所に耐震シェルターの設置を考えているのか。

答 二名保育所は耐震性が低いため、緊急措置としてシェルターを設置する。

他の保育所は、耐震性が十分あるため、予定していない。

問 後期高齢者医療保険料の算定に係る所得課税データの送付漏れに対する対策は。

答 業者と継続して協議し、抜本的な対策を樹立していく。

また、同じシステムを使用している周辺の市町と連携し送付漏れの防止を図りたい。

問 雇用促進奨励金を交付する内訳は。

答 町内企業が工場を増設し、新たに松前町在住者23人を雇用したため、条例に基づき補助金を交付する。



シェルター設置予定の三名保育所

問 新規就農総合支援制度の利用実績は。

また、100%県補助であり、有利な制度なので周知方法を検討できないか。

答 平成24年から支援を開始し、現在の実績は1件である。

周知方法は、農協等を通じて各方面に呼びかけるとともに、今後とも情報提供に努めていく。